

各位

会 社 名 株式会社メタプラネット
 代表者名 代表執行役 CEO サイモン・グロヴィッチ
 (東証スタンダード市場：3350)
 問合せ先 執行役 CFO 奥野 晋平
<https://metaplanet.jp/ja/ir-contact>

香港子会社「Metaplanet Asset Management Asia Limited」設立に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、香港を拠点とする当社グループのマルチストラテジー型投資プラットフォームとして、新たに完全子会社「Metaplanet Asset Management Asia Limited」を設立することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 子会社設立の背景および目的

当社グループは、ビットコインを中核とする金融プラットフォームの構築を目指す「Project Nova」を推進しており、ビットコイン・トレジャリー事業を基盤として、資産運用、証券、資本市場その他の金融サービスへと事業領域を拡大することで、グループ全体の収益機会の多様化および企業価値の向上を目指しております。

その一環として、当社は 2026 年 3 月 12 日付「米国子会社『Metaplanet Asset Management Inc.』設立に関するお知らせ」にて公表したとおり、ビットコインの財務準備資産としての採用拡大に伴い成長する金融商品・証券市場における事業機会を捉えるため、米国フロリダ州マイアミに Metaplanet Asset Management Inc. (以下「MAM」といいます。) を設立いたしました。同社は、当社グループの資産運用事業および機関投資家向け投資事業の中核として、アジアと欧米の資本市場をつなぐアセットマネジメント・プラットフォームの構築を目指しております。

同開示においては、ビットコイン関連の永久優先証券その他のクレジット商品、デリバティブやストラクチャード商品を活用したインカム戦略、ビットコイン・トレジャリー企業等を対象とする株式・クレジット戦略、指数商品等を含む幅広い投資機会を追求していく方針を示しております。

こうしたアセットマネジメント戦略を着実に実行し、今後、運用対象および運用戦略を拡充していくためには、投資戦略の企画・開発に加え、取引執行、取引先および市場へのアクセス、流動性管理、リスク管理その他の運用関連機能についても、地域および機能の両面から継続的に多様化・高度化していくことが重要であると考えております。

このような認識のもと、当社グループは、グローバルにアセットマネジメント事業を展開するための運用体制を強化する一環として、アジア地域における取引執行および運用管理等を担う拠点として、新たに Metaplanet Asset Management Asia Limited を設立することといたしました。

Metaplanet Asset Management Asia Limited は、MAM と連携し、主として、アジア時間帯における運用資産の売買その他の取引執行、ならびにポジションや市場動向のモニタリング等の運用・リスク管理業務を担うことを想定しております。これにより、米国を中心とする MAM の運用機能をアジア地域から補完し、グローバルな市場環境の変化や投資機会に対して、より機動的かつ効率的に対応できる運用体制の構築を目指してまいります。

本件は、単独の事業拡張ではなく、当社グループが推進する「Project Nova」を着実に遂行するための金融プラットフォーム基盤の整備の一環と位置付けております。当社グループは、MAM と Metaplanet Asset Management Asia Limited の機能を相互に補完させながら、ビットコインを中心とするグローバルな資本市場におけるアセットマネジメント機能を段階的に拡充し、中長期的な収益基盤の強化および企業価値の向上を目指してまいります。

2. 子会社の概要

(1) 商号	Metaplanet Asset Management Asia Limited
(2) 所在地	中華人民共和国香港特别行政区
(3) 役員・氏名	取締役 サイモン・グロヴィッチ 取締役 ダレン・ウィニア 取締役 ケルビン・リー
(4) 事業内容	ビットコインに関連した資産運用業（ビットコイン、ビットコイ

METAPLANET

	ン関連株式、ビットコイン・トレジャリー企業が発行する優先証券その他のクレジット商品、ならびに関連する流動性の高い金融商品等を対象とするマルチストラテジー運用による顧客資産の受託運用および自己資金の運用)
(5) 出資金	100 万米ドル (当初予定)
(6) 設立年月	2026 年 9 月 (予定)
(7) 大株主及び持ち株比率	株式会社メタプラネット (100.00%)

3. 今後の見通し

本件による 2026 年 12 月期の連結業績への影響は軽微であると見込んでおります。今後、重大な影響を与えることが判明した場合は、速やかにお知らせいたします。

以上